



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月2日

上場取引所 東

上場会社名 多木化学株式会社

コード番号 4025 URL <http://www.takichem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多木 隆元

問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部統括マネージャー (氏名) 正木 貴久

TEL 079-437-6002

四半期報告書提出予定日 平成26年5月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	9,710	24.2	834	99.7	844	91.5	501	68.8
25年12月期第1四半期	7,819	△4.1	417	△19.2	441	△15.0	296	△5.0

(注)包括利益 26年12月期第1四半期 △1百万円 (—%) 25年12月期第1四半期 829百万円 (7.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	23.19	—
25年12月期第1四半期	13.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		%
26年12月期第1四半期	37,970		20,175			52.4
25年12月期	37,107		20,458			54.4

(参考)自己資本 26年12月期第1四半期 19,893百万円 25年12月期 20,182百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	—	—	13.00	13.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	△0.4	1,900	△13.3	2,000	△13.9	1,300	△8.5	60.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期1Q	23,646,924 株	25年12月期	23,646,924 株
26年12月期1Q	2,045,097 株	25年12月期	2,044,558 株
26年12月期1Q	21,601,967 株	25年12月期1Q	21,604,164 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」もご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要があるなかで、政府や日銀の各種政策の効果が下支えし、景気は緩やかに回復しているものの、対外経済環境をめぐる不確実性などにより、先行き不透明な状況で推移しました。

このような環境のもと、当社グループは平成24年1月から推進している「第10次中期3カ年経営計画」(ステージアップ2014)に基づいて、収益事業基盤の強化に努め、当第1四半期連結累計期間の売上高は97億10百万円(前年同期比24.2%増)、営業利益は8億34百万円(前年同期比99.7%増)、経常利益は8億44百万円(前年同期比91.5%増)、四半期純利益は5億1百万円(前年同期比68.8%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(アグリ)

肥料の販売数量が、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要により増加した結果、売上高は35億98百万円と前年同期に比べ68.3%の大幅な増加となりました。

(化学品)

水処理薬剤は、販売が堅調に推移したことにより、売上高は17億19百万円と前年同期に比べ0.3%の増加となりました。

機能性材料は、セラミック繊維向け高純度塩基性アルミ塩の販売数量が増加したことなどにより、売上高は9億円と前年同期に比べ16.6%の増加となりました。

その他化学品の売上高は3億32百万円と前年同期に比べ5.1%の減少となりました。

それらの結果、売上高は29億52百万円と前年同期に比べ4.1%の増加となりました。

(建材)

石膏ボードの販売数量が、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要により増加した結果、売上高は8億60百万円と前年同期に比べ14.0%の増加となりました。

(石油・ガス)

新規取引先獲得による販売数量の増加と円安に伴う販売価格の値上がりにより、売上高は11億2百万円と前年同期に比べ13.9%の増加となりました。

(不動産)

ショッピングセンターの賃料収入は前年同期並みに推移し、売上高は4億18百万円と前年同期に比べ0.6%の減少となりました。

(運輸)

荷動きが回復したことにより、売上高は7億77百万円と前年同期に比べ10.9%の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、379億70百万円(前連結会計年度末比8億62百万円増)となりました。流動資産は、商品及び製品が1億6百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が16億95百万円増加したことなどにより、182億16百万円(前連結会計年度末比15億56百万円増)となりました。固定資産は、投資有価証券が7億43百万円減少したことなどにより、197億53百万円(前連結会計年度末比6億94百万円減)となりました。

負債の部は、繰延税金負債が2億39百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が1億90百万円、短期借入金が13億20百万円増加したことなどにより、177億94百万円(前連結会計年度末比11億44百万円増)となりました。

純資産の部は、利益剰余金が2億20百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が5億8百万円減少したことなどにより、201億75百万円(前連結会計年度末比2億82百万円減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成26年2月10日に公表いたしました平成26年12月期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,477	1,449
受取手形及び売掛金	10,075	11,770
商品及び製品	2,962	2,855
販売用不動産	46	35
仕掛品	301	266
原材料及び貯蔵品	1,626	1,579
繰延税金資産	72	156
その他	132	138
貸倒引当金	△34	△36
流動資産合計	16,659	18,216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,630	18,625
減価償却累計額	△13,113	△13,215
建物及び構築物(純額)	5,517	5,410
機械装置及び運搬具	13,874	14,002
減価償却累計額	△12,854	△12,929
機械装置及び運搬具(純額)	1,019	1,072
工具、器具及び備品	1,445	1,454
減価償却累計額	△1,326	△1,334
工具、器具及び備品(純額)	119	120
土地	5,995	6,013
リース資産	29	26
減価償却累計額	△13	△11
リース資産(純額)	15	14
建設仮勘定	33	83
有形固定資産合計	12,701	12,714
無形固定資産		
のれん	302	281
ソフトウェア	24	22
その他	17	17
無形固定資産合計	344	321
投資その他の資産		
投資有価証券	7,153	6,410
繰延税金資産	87	85
その他	322	383
貸倒引当金	△160	△161
投資その他の資産合計	7,401	6,717
固定資産合計	20,448	19,753
資産合計	37,107	37,970

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,097	5,287
短期借入金	687	2,007
1年内返済予定の長期借入金	123	123
リース債務	5	5
未払金	1,267	1,134
未払法人税等	458	370
未払消費税等	56	117
繰延税金負債	2	2
賞与引当金	39	260
役員賞与引当金	22	—
その他	650	629
流動負債合計	8,409	9,938
固定負債		
長期借入金	892	865
リース債務	8	6
繰延税金負債	1,355	1,115
退職給付引当金	2,677	2,577
預り保証金	3,093	3,087
その他	212	204
固定負債合計	8,240	7,855
負債合計	16,649	17,794
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,147	2,147
資本剰余金	1,221	1,221
利益剰余金	15,082	15,302
自己株式	△746	△747
株主資本合計	17,706	17,924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,477	1,968
その他の包括利益累計額合計	2,477	1,968
少数株主持分	275	282
純資産合計	20,458	20,175
負債純資産合計	37,107	37,970

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	7,819	9,710
売上原価	5,993	7,353
売上総利益	1,826	2,356
販売費及び一般管理費	1,408	1,521
営業利益	417	834
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	16	18
固定資産売却益	9	1
貸倒引当金戻入額	1	—
その他	14	12
営業外収益合計	42	32
営業外費用		
支払利息	9	6
固定資産除却損	5	6
その他	4	9
営業外費用合計	19	22
経常利益	441	844
特別利益		
たな卸資産受贈益	30	—
特別利益合計	30	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	17
特別損失合計	—	17
税金等調整前四半期純利益	471	827
法人税、住民税及び事業税	225	361
法人税等調整額	△58	△41
法人税等合計	167	319
少数株主損益調整前四半期純利益	303	507
少数株主利益	6	6
四半期純利益	296	501

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	303	507
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	525	△508
その他の包括利益合計	525	△508
四半期包括利益	829	△1
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	819	△7
少数株主に係る四半期包括利益	10	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、平成26年4月に、ポリ塩化アルミニウムまたは硫酸アルミニウムの入札に関して、公正取引委員会による立入検査を受けました。当社といたしましては、この事態を厳粛に受け止め、今後も公正取引委員会の調査に全面的に協力してまいります。

なお、公正取引委員会の調査は、現在継続中であり、現時点で当社の連結経営成績への影響を予測することは困難であります。